令和８年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：	防災危機管理課	シート No. ：	64	作成日：	2026.4/16

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

			事務事業の背景・目的	事務事業の目標
後期基本計画	施策の大綱	Ⅳ生活環境の充実	米国同時多発テロや日本近海における武装不審船出現、北朝鮮による弾道ミサイルの発射など、武力攻撃から国民生活及び国民経済に及ぼす影響が最小となるようにするために、国全体として万全の態勢を整備し、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施することが求められています。市は、武力攻撃事態においては、警報や避難の指示の住民への伝達、避難住民の誘導、安否情報の収集・提供など重要な役割を担うことになっています。	・市は、国民保護措置の総合的な推進に関する事項、市が行う国民保護措置に関する事項や実施体制等を国民保護計画に定めています。 ・国民保護計画に資するため、避難実施要領パターンの作成を行います。 ・安否情報システムを活用した情報収集訓練を実施します。（茨城県との連携） ・全国一斉訓練（Ｊアラート）を活用した情報発信を実施します。（国との連携）
	施策の目標	１安全な暮らしを確保する		
	施策	１防災		
	施策内容	国民保護対策の充実		
その他、拠法令及び分野別計画等		国民保護法		
事務事業名		**国民保護**		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）　（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業） 活動名・事業名（対象年）	アクティビティ（活動・事業） Ｒ８活動・事業内容	アウトプット（結果） 指標名（単位）	アウトプット（結果） Ｒ８目標値	アウトプット（結果） Ｒ９目標値	Ｒ８予算額	Ｒ８決算額
				Ｒ８実績値	Ｒ10目標値		
①	安否情報システム全国一斉訓練（R8・9・10）	消防庁の安否情報システムの有事の際の情報入力の手順を確認する訓練を実施します。	訓練回数（回）	2	2	千円	千円
					2		
②	避難支援要領パターン作成（R8・9・10）	有事の際の迅速な対応を目的に、市民の避難を支援する手順等の要領をいくつかのパターンに分けて作成します。	作成回数（回）	2	2	千円	千円
					2		
③	Ｊアラート全国一斉訓練（R8・9・10）	緊急時に迅速かつ確実な情報伝達ができるよう、Ｊアラートに連動して防災行政無線等を放送する訓練を実施します。	訓練回数（回）	4	4	千円	千円
					4		
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円

（４）　アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠（目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	Ｒ７現状値	Ｒ８目標値	Ｒ８実績値	目標年度	目標値
①・②・③	有事の情報伝達手段の多重化（種類）	年齢や国籍によって緊急時の情報収集に利用している情報媒体はそれぞれ異なることから、防災行政無線と連動した情報収集手段を増やすことで緊急時の確実な情報伝達に繋がると考える。	9 種類	10 種類		令和 9 年度	12 種類

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐　コスト	
	☐　活動	
	☐　成果	
	☐　その他	